

各種サウンディング技術の液状化調査手法としての適用性に関する研究委員会WG2

平成25年度 第2回ワーキング議事録

日 時	平成25年 10月8日 (火) 13:00~15:00			場 所	地盤工学会 3F小会議室			
WG2リーダー	末政 直晃	○	WG2幹事	田中 剛	○	WG2委員	尾上 篤生	×
WG2委員	金 哲鎬	○	WG2委員	久世 直哉	○	WG2委員	菅野 安男	○
WG2委員	西岡 佑介	○	WG2委員	水谷 羊介	○			

○：出席 ◎：代理出席 ×：欠席

【議事内容】

1. 静的貫入試験関連の論文の収集について

末政 WG リーダーより、静的貫入試験関連の論文の収集について説明がなされた。論文の収集は、過去 20 年分とし、発行図書ごとに担当者を決めた。なお、建築学会関連は、論文数が多いため、発行年度が 1994 年～2003 年までと 2004 年～2013 年に分割し担当を決定した。

各図書の担当者は下記の通りである。

- ①地盤工学会：末政 WG リーダー、②土木学会：久世委員、③地質と調査：菅野委員
- ④建築学会：尾上委員（1994 年～2003 年）、水谷委員（2004 年～2013 年）
- ⑤建築技術：金委員、⑥建築知識：西岡委員、⑦基礎工：田中委員

2. 一斉試験の試験項目について

末政 WG リーダーより、12 月に開催される一斉試験の開催時期および試験サイトについて説明がなされ、試験項目に関して議論が行われた。

- ・ SWS 試験については、自動機が 5 種類、半自動機が 1 種類、手動について試験を実施することが決められた。
- ・ スクリューポイントに関しては、摩耗程度による SWS の試験精度の差異を調査するため、機種ごとに摩耗あり、摩耗なしのスクリューポイントを用いて試験を実施することとした。
- ・ 一斉試験において静的貫入試験用として、5 m×5 mの敷地の使用を本委員会に依頼することとした。

3. その他

- ・ 次回のワーキング開催日は、以下の通りとする。

平成 25 年 11 月 8 日 (火) 13 時～15 時

場所：地盤工学会会議室